

令和 4年 3月 4日

お取引先各位

メディアスホールディングス株式会社
代表取締役 池谷保彦

弊社従業員を装った不審メールに関するお詫びとお知らせ

この度、弊社グループ従業員のパソコンが、令和4年3月2日にマルウェア「EMOTET」に感染し、弊社従業員を装った第三者からの不審なメールが複数の方へ発信されている事実を確認いたしました。

お客様ならびに関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

当該不審メールに添付されている暗号化された ZIP 形式のファイルや本文中に記載の URL を開くことにより、マルウェア感染などの被害に及ぶ可能性があります。

不審メールの見分け方として、送信者の氏名表示とメールアドレスが異なっているという特徴があります。弊社からのメールは「*****@medius.co.jp」を利用しております。

つきましては弊社従業員を装ったメールを受信された場合、送信者アドレスのご確認をお願い申し上げます。@マーク以下が「medius.co.jp」以外の場合は添付ファイルの開封、または本文中の URL をクリックせずにメールごと削除をお願い申し上げます。

現在、事実関係についての調査を通じて二次被害や拡散の防止に努めておりますが、今回の事象を受け、被害拡大の防止に努めるとともに、今後、より一層の情報セキュリティ対策の強化に取り組んでまいります。

何卒ご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

また、新たに報告すべき事項が判明しましたら、改めてご連絡させていただきます。